

「第25回」 労務需給アンケート（建築・設備関係工種）

2022年11月調査

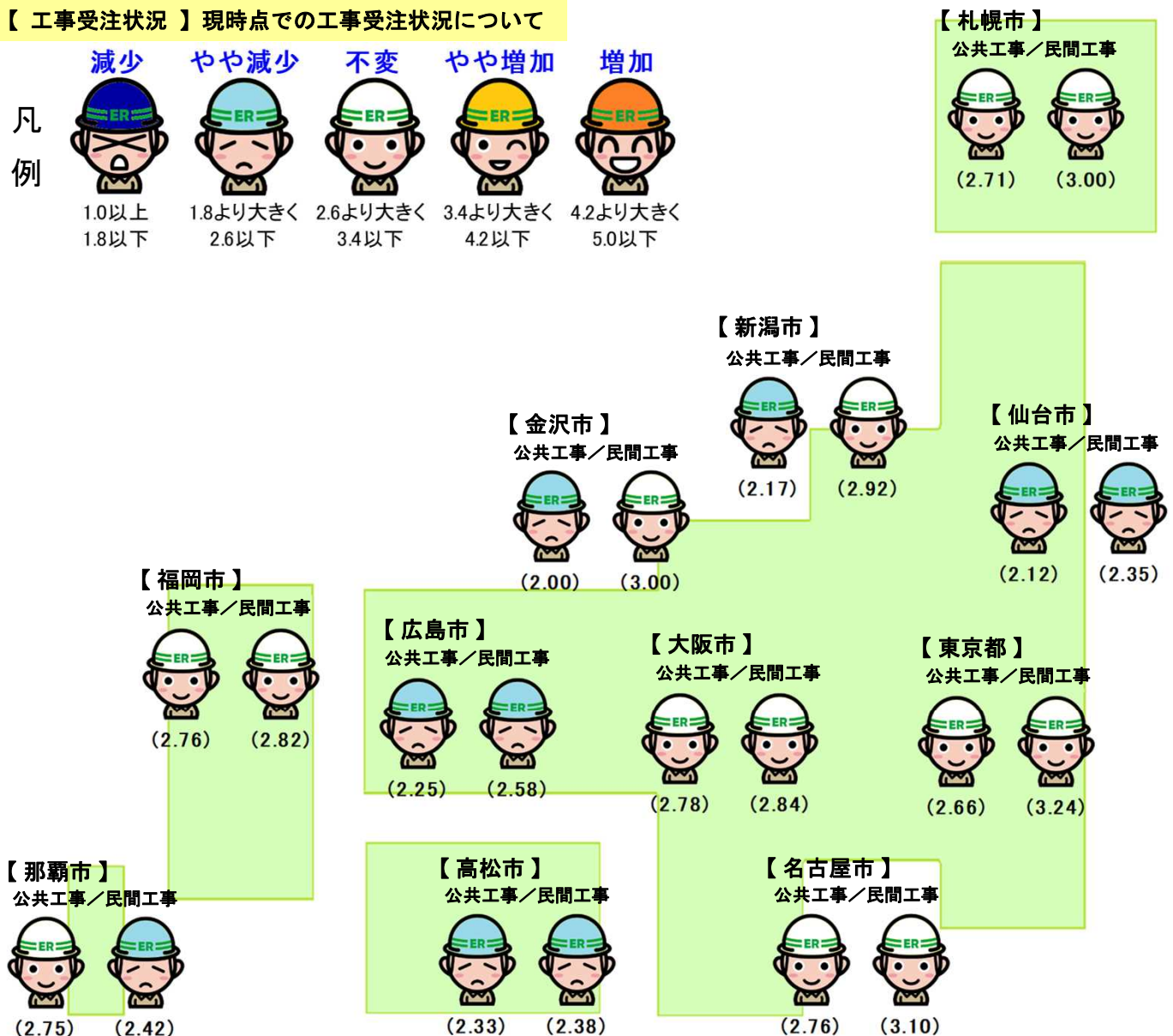
【調査概要】

- 調査の目的
 - ・全国11都市（札幌・仙台・東京・新潟・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇）における総合工事業者の工事受注状況および工種別労務需給状況を把握することを目的としている。
- 調査対象業者
 - ・対象都市において、元請として工事を受注している総合工事業者、延べ約430社を選定。
- 調査時期
 - ・2022年10月中旬～11月中旬（年4回実施）。

○ 調査方法

- ・書面調査。所定の項目に対して、回答者が以下のような5段階で評価・判断して記入する。
- ・工事受注状況
 - 1：減少 2：やや減少 3：不変 4：やや増加 5：増加
- ・工種別労務需給状況
 - 1：緩和 2：やや緩和 3：均衡 4：やや逼迫 5：逼迫
- 集計方法
 - ・工事受注状況および工種別労務需給状況について、対象都市（全国11都市）ごとの単純平均により代表値を算出した上でグラフ化する。

【工事受注状況】現時点での工事受注状況について



【社数】	全国	札幌市	仙台市	東京都	新潟市	金沢市	名古屋市	大阪市	広島市	高松市	福岡市	那覇市
発送	422	41	45	62	27	17	42	52	31	30	43	32
回収	218	24	17	36	15	8	27	28	14	15	21	13
回収率	51.7%	58.5%	37.8%	58.1%	55.6%	47.1%	64.3%	53.8%	45.2%	50.0%	48.8%	40.6%

I. 【工事受注状況】現時点での工事受注状況について

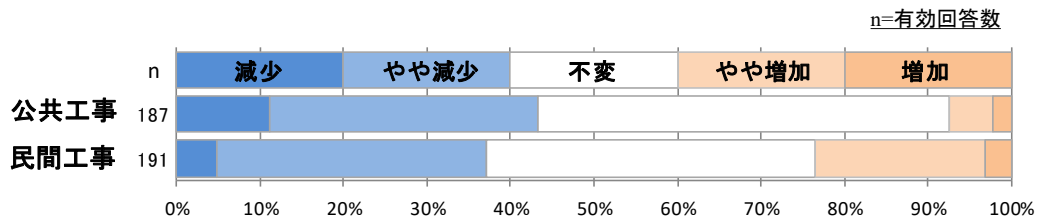
『公共工事』 『民間工事』



(2.55)

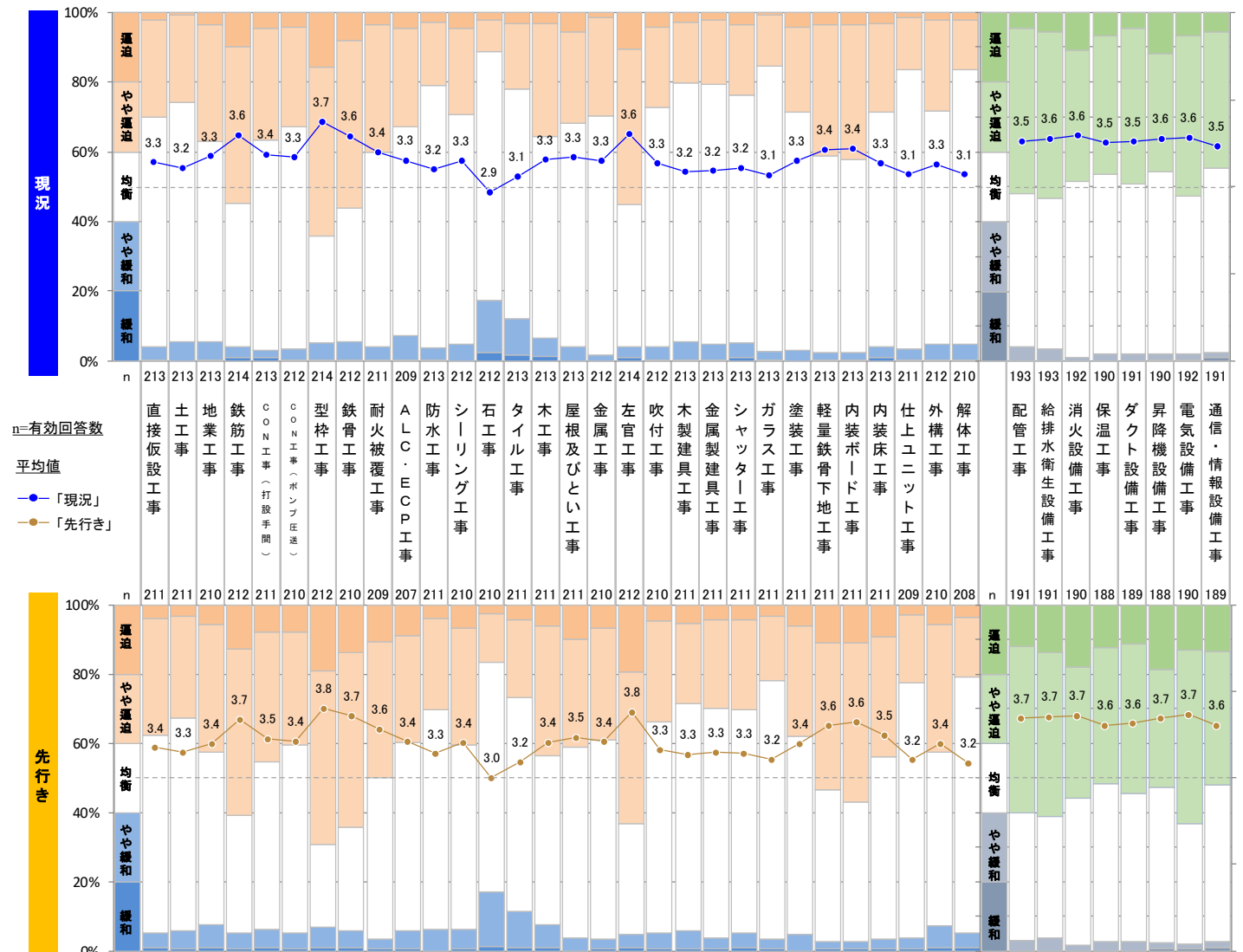
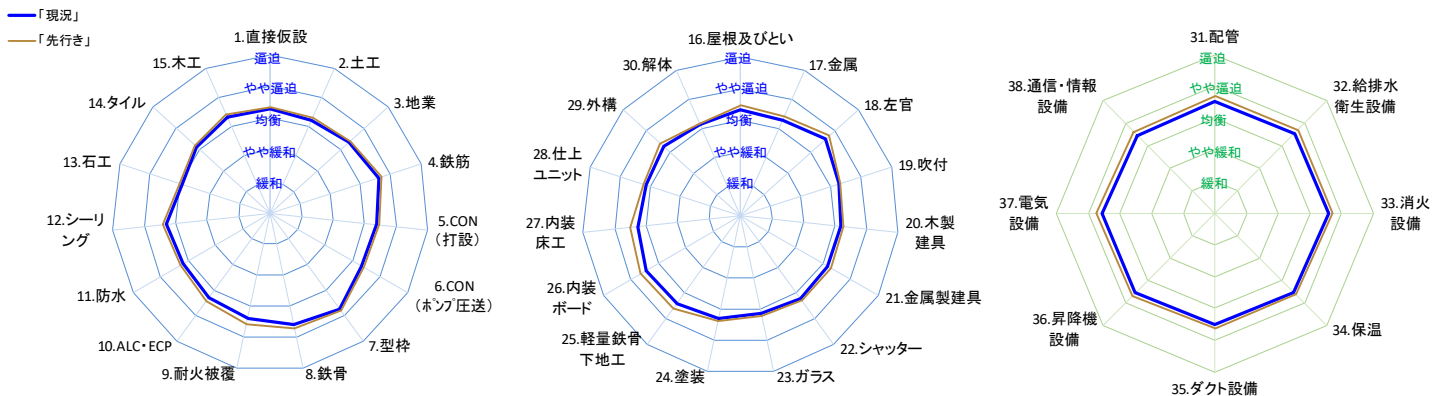


(2.85)



II. 【工種別労務需給状況】現状の労務需給および3カ月後の見通しについて

平均値



※グラフ内の数値は、小数点第二位以下を四捨五入して表示しているためグラフの高低、長短とずれる場合がある (例)3.2=3.15~3.24 (以降同じ)。(一財)経済調査会